

平成26年度事業報告

1. 概況

平成26年度は、国の経済・雇用状況が着実に上向いてきていますが、地域経済には、まだ十分浸透していない状況であります。

このような景気動向の中でセンター事業は、依然として厳しい状況が続いていますが、女性部会の発足による、女性会員増や女性向けの仕事の拡大のための検討開始や、地域ニーズ事業として制服・体操着のリサイクルを中心とした「サンアール事業」を実施するなど新たな試みにも積極的に取り組み、契約額については「地域人づくり事業」を活用した就業推進員や会員による就業開拓活動の実施、派遣事業の拡大により2年ぶりに増加しました。

しかし、昨年引き上げられた消費税分を差し引くと微増という結果となりました。

会員数については、入会金無料キャンペーンやハローワークでの就業相談、会員による勧誘などを実施し、入会者数は増加しましたが、事業の終了や就職等による退会者が増加したため、4年連続の減少となりました。

事故半減への取組みとして、運転業務実務講習会及び安全・適正就業推進大会を開催し、会員として働くルールを徹底することで、事故の減少に繋がりました。

今後も、会員の安全を最優先するとともに、お客様から信頼されるセンターとして、会員と役職員が一体となりセンター事業を推進いたします。